※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１２

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「ＭＯＵＳＡ　１」　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「音楽」という教科は、さまざまな能力を必要とします。「音楽Ⅰ」においては、とりわけ①行動力②コミュニケーション能力③責任能力④（自己）表現力を「音楽」を通して引き出し、磨くことを目標とします。

音を能動的に「聴く」ことを基本におき、他者と演奏面でのコミュニケーションをとるために、積極的に行動してください。

得意・不得意に関係なく、諸活動に積極的に参加することで、自己表現能力も培われていきます。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方、考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。

（１）曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

（２）自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。

（３）主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	（音楽表現の技能） 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけ、創造的に表している。 （鑑賞の能力） 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わって聴いている。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	演奏	【歌唱】 校歌 混声３部･4部合唱 【器楽】 三線 「海の声」 「てぃんさぐぬ花」 「涙そうそう」	a: 表現したいことを伝えるための歌唱・演奏技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように演奏するか、表現意図をもっている。 c: 演奏する喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	ワークシート	観察 ワークシート
	音楽理論・鑑賞	【ソルフェージュ】 記譜法 音楽理論基礎 リズムアンサンブル 【鑑賞】 世界の民族音楽	a: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 c: 民族楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート		ワークシート 観察
2学期	外国語の歌	【歌唱】 混声4部合唱 「Gloria」	a: 曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、英語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。 b:リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想や、楽曲の文化的・歴史的背景に関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	ワークシート	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	ギターに挑戦	ギター弾き歌い ３月９日 マリーゴールド	a: ギターの基礎的な演奏技能、リズム譜を読譜し表現するために伝える技能を身につけ、創造的に表している。 b: 表現したいことの特徴を知覚感受し、表現を工夫している。 c: ギターの基礎的な奏法の特徴に関心をもち、学習に主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	ワークシート	観察 ワークシート
3学期	音楽発表	【歌唱】 混声3部･4部合唱 【器楽アンサンブル】 ハンドベル演奏 星に願いを など	a: 表現したいことを伝えるための演奏技術を身に付けている。 b: リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: 音楽発表に自分の役割を積極的に見出し、主体的に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	ワークシート	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度